

2022年5月27日 第3386回例会

於： 横須賀商工会議所



幸せしよう みんなの人生を豊かにするために

<点鐘・開会> 12:30 八巻 会長

<斉唱> 「我等の生業」

<ゲスト紹介> *神奈川歯科大学

社会歯科学系法医学講座法医学分野 教授 長谷川 巖 様

<会長報告> *ガバナー事務所より

・IA委員会・IACアクターズミーティング開催のご案内について

6月18日(土) 13:00~14:00 委員会

14:00~ アクターズミーティング

16:30~ IA運営委員会 於：第一相澤ビル3F

・現/次合同ローターアクト委員会開催のご案内について

6月19日(日) 13:00~ 於：第一相澤ビル8F

<委員長報告> *長尾次年度副会長より2022年度規定審議会のご報告

1. クラブ理事会の議事録30日以内に会員に提供

2. 会員の地域限定を無くす

3. どのクラブに対しても入会候補者を推薦できる

4. 人頭分担金の値上げ

5. ローターアクトは全てのロータークラブと衛星クラブの例会に参加できる

6. クラブの月次出席報告の義務の廃止

7. 出席規定の適用免除の手続きについて要件の確認のみで理事会承認手続きは不要

<幹事報告> *横須賀西ロータークラブより

4月29日(金) 開催 チャリティコンサートコンサートのお礼

*例会終了後被選理事役委員会 開催

<出席報告> *出席委員会 加藤 備 委員長より5月27日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数(ZOOM出席数)	欠席数	メイクアップ数	出席率
115名	101名	72名(7名)	29名	5名	76.24%

<ニコニコ報告>

・三 役 神奈川歯科大学社会歯科学系法医学分野 教授 長谷川 巖様、ようこそお出でくださいました。卓話よろしくお願ひいたします。

・松本 備、比 護、杉 浦、長谷川、松本 備、田中 備、福 西、飯 塚、梁 井、勝 間、植 田、田中 備、田 邊、澤 田、二 瓶、勝 見、徳 永、上 林、加賀本、長 坂、南、藤 村、江 口、臼 井、高 橋、鈴木 備、角 井 各会員

神奈川歯科大学社会歯科学系法医学分野 教授 長谷川 巖様、ようこそ横須賀RC例会にお越し下さいました。本日の卓話を楽しみにしています。

・八 巻 会長、齋藤 眞 幹事 5月21日(土) 逗子ロータークラブ60周年記念例会が鎌倉プリンスホテルで開かれました。当クラブがスポンサークラブですので代表して八巻と齋藤幹事で出席して参りました。

・大野 備、八 巻、齋藤 眞、大 石、加藤 備、前 川、勝 間、佐久間、波 島、澤 田、田 邊、瀬 戸、猿 丸、笠 木、高 橋、谷、鈴木 備、小山 備 各会員

6月12日(日) 横須賀市自然史博物館にて江沢会員とOBの毛利さんが、「新視点でみた横須賀製鉄所」と題した歴史研究の成果を発表します。皆さん是非ご参集ください。

・6番テーブル波島マスター、新倉 備 サブマスター 先週の6番テーブルミーティング、皆様とご一緒に楽しく過ごすことができました。ありがとうございました。

・畑、兼 城、長 坂、中村 備、小山 備 各会員 先日、6番テーブルミーティングをホテルニューポー

トヨコスカサルスにて美味しいイタリア料理をいただきました、ホテル施設のご案内も長尾会員とお嬢様にして頂きました。波島テーブルマスター、新倉良はサブマスター楽しい一時をありがとうございました。

- ・長尾 会員 5月20日(金) 6番テーブルミーティングをホテルニューポートヨコスカ1階サルスにて開催いただきありがとうございました。
- ・3番テーブル越川マスター、木村サブマスター 昨日煌蘭にて3番テーブルミーティング開催。八巻会長、齋藤幹事、兼城副SAA出席ありがとうございました。石田会員お疲れ様でした。
- ・齋藤 眞、北村、小山 巖、兼城、齋藤 眞、小林 巖 各会員 昨日、3番テーブルミーティングを煌蘭横須賀店にて行いました。美しい中華を堪能し、親睦を深めることができました。越川テーブルマスター、木村サブマスターお疲れ様でした。
- ・石田 会員 昨日は3番テーブルミーティングお疲れ様でした。初めてのテーブルミーティングでしたが楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。
- ・三浦、岡田 両会員 本日、会報担当大野会員頑張って！先週、三浦頑張りました。

<卓 話>

「天寿への道と法医学」

神奈川歯科大学社会歯科学系法医学講座
法医学分野 教授 長谷川 巖 様

皆様こんにちは。神奈川歯科大学から参りました長谷川巖と申します。この度は貴重な機会を頂戴いたしましてありがとうございます。「ひと」には天寿があり、地球人はいつか天寿を全うする。という意味では、死亡率100%です。すべてのひとが、いつか経験する「天寿」について、法医学の医師から、お話しさせていただきます。皆様ちょうどお食事の後でいらっしゃるようですので、怖い写真はお出し致しませんのでご安心下さいませ。神奈川歯科大学の鹿島理事長の配慮で、「法医学は、医者と歯医者さんがタッグを組むと面白い仕事ができるのではないか」というご提案をいただいて、私も医学部におります。



人間はいつか必ず天国に行きます。これを医学的には死亡するという風に申します。この天国へ行くというのは地球人100%いつか必ず天国に行きます。

いつかくる「その日」に起こる出来事

(頻度)

- | | |
|---|------|
| ・パターンその1：病院で、診断がついたご病気で、医師が最期をみとる。 | 8割余り |
| ・パターンその2：警察扱いの異常死体として、取り扱われる。 | 2割弱 |
| ・パターンその3：全死亡者の2割弱の内訳(例) | |
| ・自宅で急変、家族が119番通報、救急隊が現地到着時、心配停止状態。病院搬送されたが、着院時、心配停止のまま、蘇生治療に反応なく死亡確認。 | 半分以上 |
| ・発見時、自宅で倒れていた。119番通報、病院不搬送。 | 半分弱 |
| ・自宅の浴槽内で、水没している状態で発見される。 | 2%弱 |
| ・自殺・他殺 | 2%弱 |

皆様、今日セミナー形式の座席ですので例えて言うと、どこかの列2列ぐらいでしょうか。少なからず2割弱の方が警察扱いの異常死として、最後は私ども法医学の医師が診断するという事になります。

●法医学の医師が診る対象

- ・ 生きているひと：暴行されたことによる損傷等を、医学的・客観的に診断し裁判資料、警察捜査資料等として用いる。
- ・ ご遺体：死因の究明：(例) 新型コロナウイルス感染症で死亡したのか、別の原因で死亡したのか、はっきりさせておく必要がある。
(例) 自宅で倒れており、病院搬送もされておらず、死亡診断書がない→火葬・埋葬できないため、医師がご遺体を診察して、死体検案書を作成する。

医者の方で法医学というのはマイノリティーだと思っておりました。

某三浦半島の市長さんに、私共の取り組みについてお話し申し上げた所、「こういった日陰の仕事こそ、もっと陽を当てるべきだ」と言ってくださいました。「日陰か」と思いながら、光を当てて頂くのは大変嬉しいのですが、医療の中で、法医学は「マイノリティーなんだなあ」と改めて実感した次第でございます。

●神奈川歯科大学 法医学講座、神奈川剖検センターの取り組み

- ・ 神奈川県警との連携で、事件解決
- ・ 法医学分野では、世界最先端のCT画像診断：神奈川県内7割以上を取扱。
- ・ 戦没者遺骨のDNA鑑定で、御家族のもとへ遺骨を返還。
- ・ 遺贈プロジェクトの推進

今後の課題といたしましては、法医学の画像診断にプラスして血管造影まで行うこと。

ドイツにいるときに一緒に仕事をした、スイスのローザンヌ大学とジュネーブ大学。ここでは血管造影まで行っています。生きている方の血管に造影剤を入れると、色々なものが見えてくるのです。血管造影ですると、血管がこんなに綺麗に見える。と言ったことが分かってきました。今、死因究明に血管造影までする。

つまり、生きている方も亡くなられた方も、分け隔てなくきちんとした対処ができるようにする事が大切になります。

医学は皆様もご存知の通り劇的な進歩を遂げました。法医学も全く同様でして、画像診断分野が特に劇的に進歩を遂げました。もちろんDNAも劇的な進歩を遂げました。一方で、日本は一億二千万人の人口の中で、年間で130万人、つまり人口の1%強の方が毎年天寿を全うされておられます。つまり、今後は私ども法医学が見るであろう、亡くなる方達の数は今後も増加します。そして、良くも悪くもいつか皆様天国へ行かれる時に、どのようにして最後天寿を全うされるのか。きちんとお話しできる社会を作っていただきたい。そして皆様と、今後そういった情報を共有していきたいという風に思っております。今日はご清聴ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 八巻会長

週報担当 大野健男